



# ち★ネット!

「顔の見える地域連携」を目指した多職種での情報交換と学びの会  
それが、地域医療ネットワークの会です!

## 平成20年11月26日 第5回 地域医療ネットワークの会

### 「高齢者の生活を考える」



16施設 50名の参加がありました

地域包括支援センター相談員、地域開業医、保健福祉センター高齢者担当者・介護保険認定担当者、居宅介護支援事業所ケアマネジャー、病院のMSW・PSW、マリアンナからは、医師、病棟看護師など、高齢者の生活に関わる様々な施設・機関と職種の方々が集まりました。



2名の先生より、地域包括支援センターの役割、高齢者の生活、医療と介護の問題、介護保険認定についてのお話を聞きました。

鷲ヶ峯地域包括支援センター

日原 義和先生

たま日吉台病院

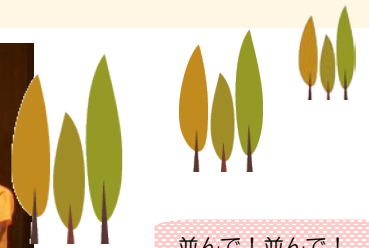
加藤 義郎先生



—参加者全体でのディスカッションでは—

地域包括支援センターの役割についての質問や、適切な介護保険認定評価につながるために、主治医意見書で留意する点につ

いての意見交換を行いました。また、その方が自宅で生活するにはどのような支援が必要なのかという視点が必要であるということ、高齢者が住みなれた地域で生活を続けることを叶えるためには、医療福祉・介護の連携が重要であることを参加者全員が再認識できた会であったと考えます。



並んで! 並んで!

はい おすまし★



